

これでいいのか奈良県政？ まちづくり・くらし、医療・福祉学習交流集会

記念講演

人権とコミュニティが活きる 住民が主人公のまちづくり



立命館大学政策科学部教授

森 裕之氏

荒井知事は県民の生活基盤整備や暮らしの向上、安心・安全に使われるべき税金をもっぱら大型公共事業に費やし、奈良壊しの政策を強引に推進しています。県立高校統廃合、水道事業統合、保険料上昇を招く奈良県統一国保、地域別診療報酬など生活の根本に係わる問題でも強引な県政運営が推進されています。来年の奈良県知事選を展望し、今年の自治体キャラバン企画として学習交流集会を開催します。立命館大学の森裕之教授をお招きし、人権とコミュニティが活きる住民主人公のまちづくりについて講演いただきます。みなさま、奮ってご参加ください。

とき：2018年10月5日（金）

昼の部：14:00～（大ホール）奈良県の医療問題シンポジウム
（小ホール）県政問題ポイント学習会

夜の部：18:00～記念講演・立命館大学森裕之教授

ところ：奈良商工会議所大ホール・小ホール（近鉄奈良駅から徒歩3分）

主催：国民大運動奈良県実行委員会・奈良県社会保障推進協議会・奈良自治体問題研究所

お問い合わせ：[Tel:0744-21-3104](tel:0744-21-3104)/[Mail:kiku@nara-min.org](mailto:kiku@nara-min.org)（事務局：菊池）